

2009.6.29

新会社設立のお知らせ

セイノーホールディングス株式会社(本社/大垣市田口町1番地、田口義隆社長)では、平成21年6月29日グループ傘下の新会社を設立しました。

これによりセイノーグループは66社(輸送グループ44社、自動車販売グループ7社、関連事業グループ15社)になりました。

設立の目的

重複したトラック輸送ネットワークの共同化、社会的コスト抑制のために、経営資源の最大限の有効活用および特積業界の構造改革と物流機能の高度化を目的として、特積業界全体の最適物流を実現するための、マネジメント会社を設立するものです。

新会社概要

- ・ 名称 エコアライアンス株式会社
- ・ 本社所在地 岐阜県大垣市田口町1(セイノーホールディングス(株)内)
- ・ 資本金 1億円
当初はセイノーホールディングス(株)の単独出資
今後特積各社に出資を要請予定
- ・ 会社設立日 平成21年6月29日(月)
- ・ 初年度年商 2000万円(見込み)
- ・ 人員構成 役員7名(監査役含む)(うち常勤3名)
社員2名
- ・ 役員
代表取締役社長 田口義隆 セイノーホールディングス(株)取締役社長(兼務)
代表取締役 那須野昌隆 西濃運輸(株)取締役社長(兼務)
取締役営業担当 秋山尚輝
取締役業務担当 安藤一男
取締役運行担当 糺矢 亮 西濃運輸(株)運行課課長(兼務)
取締役総務担当 片桐 修
監査役 丸田秀実 西濃運輸(株)取締役財務部担当(兼務)

2009.6.29

会社設立までの経緯

国内貨物量が減少する中、特積み業界全体の費用構造改革に切り込み、一方で荷主サービスを向上させるために、「物流の最適化」が共同でできないかとセイノーホールディングス(株)が特積み業界各社に呼びかけてきました。

この趣旨に賛同した9社が今年1月に集まり、今後取り組むべき幹線の共同運行、共同集配などをテーマに話し合い、大筋で方向性が一致、ワーキンググループで検討を進めることを確認しました。

この同業各社とのプロジェクトは「エコアライアンス」と命名し、ボードミーティング、ワーキンググループ会議を開催しています。

(現在は、岡山県貨物運送(株)、近物レックス(株)、久留米運送(株)、セイノーホールディングス(株)、第一貨物(株)、中越運送(株)、トナミ運輸(株)、新潟運輸(株)、武蔵貨物自動車(株)、三八五流通(株)の10社で構成)

ワーキンググループでは、まず各社がそれぞれ走らせる拠点間の幹線運行の空きスペースをお互いが利用することで無駄な運行を減らし、貨物量に応じた車両配置を実現するために何をすべきか検討を重ね、「求貨求車」(*)の仕組みが必要との結論に至りました。「求貨求車」のマネジメントを特定の特積み事業者が行うのではなく、ニュートラルな機関で推進すべきとの考えから新たな会社設立に至ったものです。

* 「求貨求車」 貨物の行き先と同じ方面に向かう、空きスペースのある他社トラックとのマッチングのこと

今後

セイノーホールディングス(株)100%の出資で設立しましたが、今後、業界各社に呼びかけて出資を募っていきたいと考えています。